





口 絵 三井高公の自動車コレクション

三井高公は自動車愛好家として知られ、多いときには数十台の自動車を所有していた。この三枚の写真は、今井町にあった北三井家（北家）本邸の車寄せに、当時所有していた自動車を並べて撮影されたものである。高公の所有車の多さを一見して把握できるため、戦後の自動車関連の雑誌や書籍などで目にすることもある。

写真には一二台の自動車が写っている。右から六台目の自動車はSSのジャガー・五リッターで、昭和十一年（一九三六）の四国一周旅行で使用したものである（本号下向井研究ノート参照）。右から五台目のアルヴィスのクーペは昭和十年の北陸旅行に使用している。

写真の撮影日は不明だが、左から六台目に高公の愛用したベントレーが写っているため、この車を入手した昭和十二年正月以降に撮影されたものと思われる。自家用車が珍しかった昭和戦前期において、これほどの自動車を一同に並べている光景はまさに圧巻である。

なお、三井文庫で所蔵しているこれらの写真は、近年北家より寄贈を受けた史料の中に含まれていたものである。印画紙にプリントした複製品で原版はない。

（下向井紀彦）